

とうきょう 自治体の仲間

2024.5.20
VOL. 408

<http://www.tokyo-jichiroren.org/> E-mail honbu@tokyo-jichiroren.org

一緒に楽しく働ける職場を！
組合加入のとりくみ

江東区職労



江東区の青年たち

毎年4月1日に、組合説明会を実施しています。

入区式の昼休みに弁当・お茶と資料・加入書を配り、パワーポイントによる10分程度の説明を食べながら聞いてもらいます。説明が終了次第、数十人の担当者がいっせいに新人の座席にむかい、個別に加入を訴えて加入書を書いてもらいます。働きかける相手

は事前決めておきます。今年は新採職員が166名と例年の倍。個別の声掛けは1人で4人くらい担当しました。基本は何十年も前から方法ですが、近年最重視するようになった点の第一は、「入ってください」ときちんと言うことです。当たり前に聞かれますが、これを徹底しないと入ってもらえません。

当日の加入に至らなかった新人には、後日個別の訴えをあらためて行っています。今年は対象者が多く、まだまだ道半ばです。

活動を再開した青年部による「新人歓迎会」も予定しており、期待が寄せられています。

都庁法人労組

4月1日開催の東京都立病院機構の入職式に引き続き、組合説明会を開きました。

新人職員約850名に向けて、都庁法人労組と都立病院労組は、共同で作成した『労働組合は、都立病院で働くあなたを応援します』のチラシを配布し、労働組合の大切さを

を訴えました。
の病院毎に、組
を聞きました。
都庁法人労組
構支部・多摩
一分会では、
憩中に説明会
分会では事前
万全の準備で

後日、配属先の都立病院に合加入説明会に参加し、合医療センタ月3日昼食休行いました。意思統一し、みました。気



看護師は、全員がその場で組合加入しました。自治労連セツト共済にも、65名が加入しました。

小児総合医療センター分会、神経病院分会などでも拡大が進み、4月下旬現在、117名の新人職員が組合に入りました。



・組合の学習会はためにな
っています。メーデーには
先輩に誘われました。どん
な活動をしているのか知り
たいから行ってみようと思
いました。

がると感じます。
 西村さん（保育・20代）
 ・冷たい雨の中、様々な職
 種の人たちがたくさん参加
 し、一人ひとりの声が大き
 な力になると感じました。

健康安全センター分会長としてみんなの代表で参加しました。上司に「いつてらっしゃい」と送り出してもらいました。

飯田さん(衛生)

・ 今年(は)賞金増が期待できる条件が揃っている(ので)、組合活動を通して

任」と、改憲発議の旗を振
り、3日のNHKの憲法記
念日特集では、自公と同様
に、維新の音喜多氏や国民
民主の玉木氏は共に、「武
器輸出の自由化、軍事力増
強と改憲加速を主張▼そん
な改憲派の蠢きの中、毎日
新聞の世論調査では改憲賛



元気いっぱい墨田保育園支部の仲間

5月1日(水)、第95回
代々木公園で、三多摩メー
公園西園で開催され、東京
じめ多くの組合員が参加し
様となりましたが、式典後
ら都内をデモ行進しました

中央メーデーの式典の中
で、職場からの決意表明と
して、世田谷区職労の伊藤
まさきさんが発言。組織化
て重要なことは「信頼でき
る人からの声かけと組合を
知ってもらう丁寧な説明」
「役員が危機感を共有し、

央メーデーは10時から
ーは13時半から井の頭
治労連からも新人をは
した。あいにくの雨模
元気にアピールしなが
剣に議論し準備し実践す
こと」でありその先に展
が広がること。また、「労
組合活動は情熱とやさし
があれば誰でもできるこ
」を強みとしていこうと
加者に訴えました。

参加者の感想

中央メーデー

墨田区職労

佐原さん（保育・1年目）
 ・いい環境で学びながら楽しく仕事ができています。
 ・今日は役員をやっている先輩に誘われて参加しました。労働組合の人が集まって環境を良くしようとしているのが伝わってきました。組合の活動は楽しそうに感じます。歓迎会も楽しかったです。

目黒区職労

Kさん（保育・1年目）

・ 参加している人が多いこととにびっくりしています。

・ 職場にはまだ慣れないけれど、先輩がやさしいのでわからないこととかをアドバイスしてくれて働きやすいと思います。

Yさん(保育・3年目)

・ 職場は楽しいです。自分の保育に悩んだり、行事の前に残業が増えるけど、職場環境的に辞めたいと思うことはありません。年齢

江東区職労

林さん（保育・2年目）

- ・江東区職労に入ってから初めてのミーティング。労働環境の改善を謳って行進すること、多種多様な組合の団結力を改めて知ることができました。一人ひとりの力は

興味深くデモを見る街の人たちにも声が届いた気がしました。テレビで見た人々にもメーデーが伝わる、いいなと思います。

役」「道徳や覚悟を振る
かす役」が幅をきかす今
『はて』と首をかしげる役
の大切さ」を指摘した▼施
行77年の憲法記念日は「は
て役」の大切さを痛切に感
じざるを得なかった▼岸田
首相は「改憲は先送りでき

東京の夜涼体で働く青年交流会実行委員会
★
東京自治労連青年部主催

BBQ

★★★ 交流会 ★★★

GRILL DRINK CHILL STUDY



**参加費
¥1,500**

6月16日 | 日曜日 | 新木場公園

新木場駅FAMILYMART前10:40集合

別紙、参加申込書に記入の上組合事務所からご申込ください

★ 申込締切5月29日厳守 ★

※参加費は席を前向員様の機材でです

第95回
メーデー

物価上昇を上回る大幅賃上げ実現
軍拡大増税より国民のいのち・くち



たのもしい先輩と参加 目黒区職労



大雨の中、元気に行進に出発

・今年は賃金増が期待できる条件が揃っている。組合活動を通じて、賃上げになるように、頑張っていきたいと思っています。

都庁法人労組 新里さん（看護）

・参加するにあたり、看護職場の皆さんから「メーデー頑張っ！」と言われて来ました。

職場は色々大変で、皆さんのために働きやすい職場になることを望みます。

強と改憲加速を主張▼そんな改憲派の蠢きの中、毎日の新聞の世論調査では改憲賛成が2年連続減少で44%から27%に、反対が31%から52%と21%も反対が増加した▼憲法集会で伊藤塾の伊藤真弁護士は「私たちは憲法によって守られてきた。今度は私たちが憲法を守る責任を果たそう」と指摘した、改憲と軍勢力増強が声高に叫ばれている今こそ「はて」の声を更に広げることが急務となっている。

野風俗

憲法記念日を
前に面白い新
聞記事（朝日
新聞夕刊素粒
子）を見つけ
た。戦前のジ

2024 東京自治労連軟式野球大会

板橋区職労チームが優勝！

7月開催の関東甲越ブロック大会へ代表として出場



今年の野球大会は4月6、14、20日に、清瀬運動場で開催されました。決勝戦は、板橋区職労と品川区職労の対戦となりました。白熱した試合展開の中、板橋区職労がチャンスをつかみ、ほぼ毎回得点を重ね、試合をリードしました。

一方、品川区職労も4回に四死球や連続ヒットで3点をとり、後半戦に期待しましたが、板橋区職労のエースの力投により、残念ながら「王者板橋」の壁に阻まれました。今年大会は、好天に恵まれ、最優秀選手賞を板橋・堺選手、敢闘賞を品川・鈴木選手が受賞し、東京大会は幕を閉じました。審判団、実行委員など、大会運営にご協力いただきありがとうございました。



準優勝の品川区職労

品川・鈴木選手が受賞し、東京大会は幕を閉じました。審判団、実行委員など、大会運営にご協力いただきありがとうございました。

武力で平和はつukれない
5.3憲法大集会

晴天の5月3日、東京臨海広域防災公園に32,000人(主催者発表)が集い、東京自治労連の単組・局支部からも多く参加しました。



今回、初参加したAさんは「都」と感想を語りました。沖縄・南西諸島のミサイル配備や辺野古新基地建設に反対、福島原発事故を忘れるな、外国人の 인권問題、イスラエルのガザ攻撃、ロシアのウクライナの軍事侵攻の早期中止等、各分野から平和への願いを込めて発言されました。

講演会
「憲法をいかに市政の実現に向け
自治体労働者として
都知事選に取り組む」
お話し 前川喜平 氏

日時 6月7日(金)
18:30~20:30
会場 ラパスホール
東京労働会館7階



憲法をいかに自治体労働者東京連絡会

今年7月7日は都知事選挙投票日です。「憲法をいかに市政を実現する」都知事の誕生が必要であり、私たち東京の自治体労働者が力を尽くすときです。

6月7日の憲法講演会では、都知事選の候補者選考委員会のメンバーでもある

講師 前川喜平さん

6月7日 憲法講演会

前川喜平さんがお話しします。住民のための市政をつくる都知事を誕生させましょう。

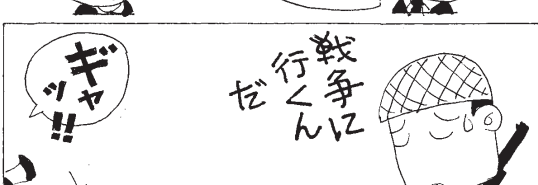
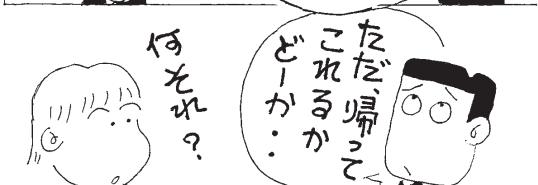
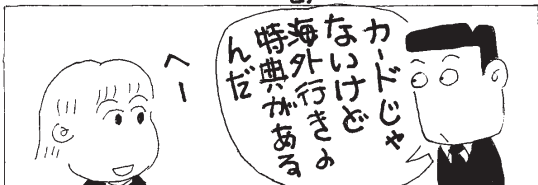
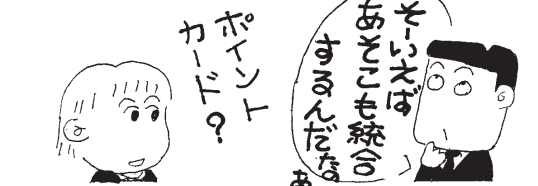
岸田首相は自らの総裁任期中の改憲を狙っています。憲法の縛りを無くし、権力者に都合のいい政治を強行したいからにはかなり

前川喜平さんがお話しします。現状でも大軍拡により戦争する国に突き進んでおり、改憲されれば、さらに国民生活が蔑ろにされ、戦争する国に向かうだけです。憲法を守り、いかに政治に転換するため、東京から「憲法かえるな」の声を広げていきましょう。

最後に、「とりもたず、憲法をいかに政治を」など、力強くコールしました。

きみちゃんの一日

わたなべ 章

なかまの
声

年休が取得しやすい環境を平均年休取得日数は12.1日と知りました。自分も

世代間交流で楽しく仕事職場は大勢の人数がいて20代から70代近くの人が出て、いろんな立場の人が働いています。色々大変なことありますが、気に入っています。

10日くらいしか休んでいなかったのに、休みにくい環境は他にもあるのですね。用事がなくても休みやすい職場づくりが必要です。

若手の退職者 若手技術職の年度途中での退職が増えています。条件の良い転職先があるので、職場環境の改善だけでは歯止めがからず、賃金などの勤務条件を上げていくしかないと思います。

自動車共済関東

春のキャンペーン

2024.2.1~5.31

キャンペーン期間中に新規増車すると抽選で当たる!

千葉のご当地グルメ

まずは見積依頼! こちらから

1等 市川の梨 20名様

2等 干物セット 30名様

共ちゃん 落花生菓子

等外者様

〒170-0005 東京都豊島区南大塚 2-33-10 東京労働会館4階 03-5319-7353 自動車共済関東

組合員のための無料法律相談

日時 6月20日(木)13時~
場所 東京南部法律事務所(最寄り駅:蒲田駅)
担当 坪田 優 弁護士

次回の先生
はこちら!

東京自治労連の組合員はどなたでも無料(初回のみ)。東京自治労連の顧問弁護士の弁護士に相談できます。ご希望の方は下記までご連絡ください。

東京自治労連・法律相談係 Tel03-5940-7951

